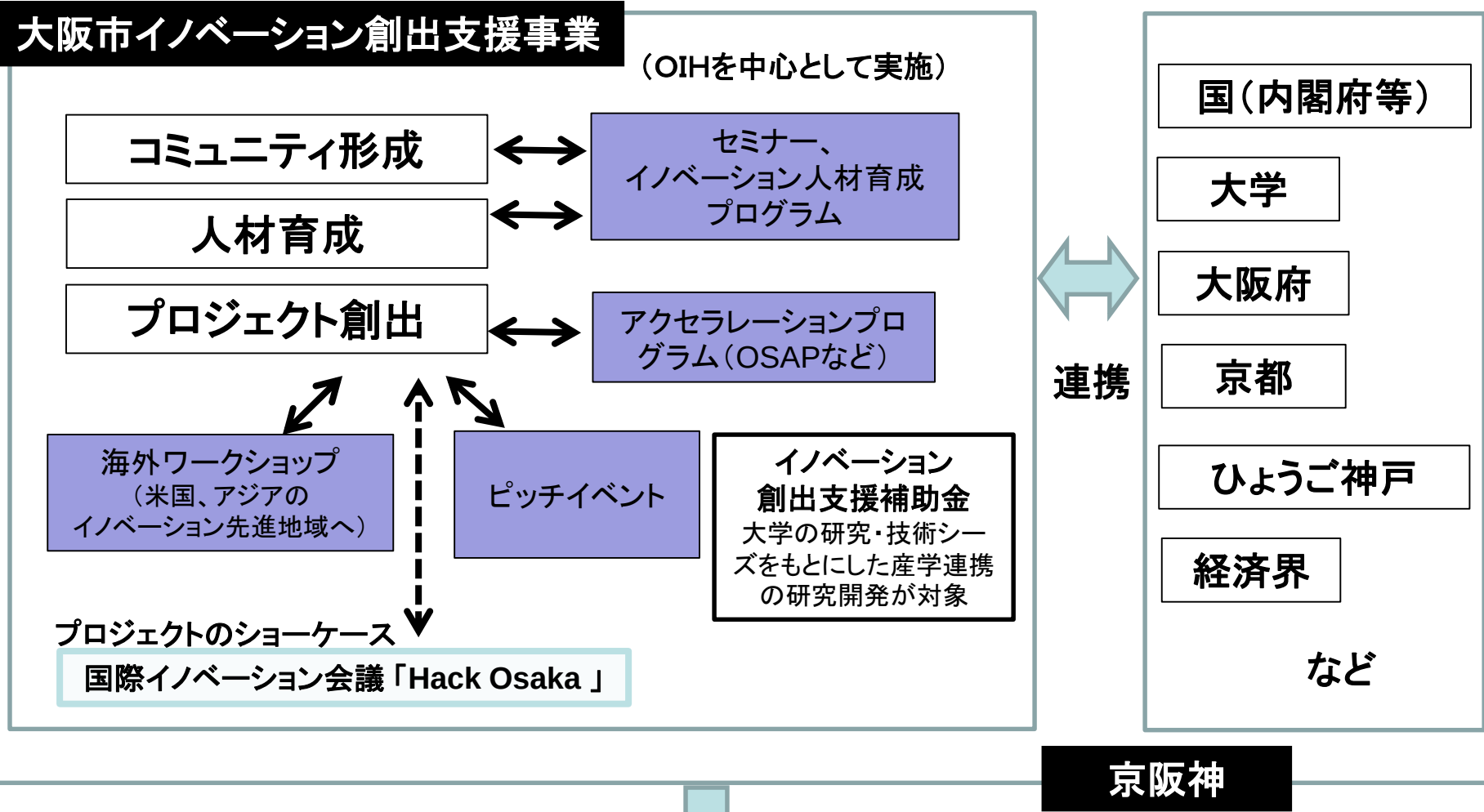


グローバルイノベーション創出支援事業 令和2年度の主な取組みについて (令和3年3月31日現在)

大阪市イノベーション創出支援の考え方



大阪・関西におけるイノベーション・エコシステムの構築
スタートアップの創出・成長

スタートアップ・エコシステム拠点都市形成にかかる取組み①（京阪神の拠点選定と国の支援）

国は、シリコンバレーやニューヨークのように世界に伍する日本型のスタートアップ・エコシステムの拠点の形成と発展をめざし、スタートアップや支援者の一定の集積と潜在力を有する都市において、地方自治体、大学、民間組織等が策定するスタートアップ・エコシステム拠点形成プランを公募。拠点に選定された都市には、関係省庁等が一体となった集中支援を実施する。

大阪は、京都、ひょうご神戸と連携して「大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム」として申請し、「グローバル拠点都市」に選定された。

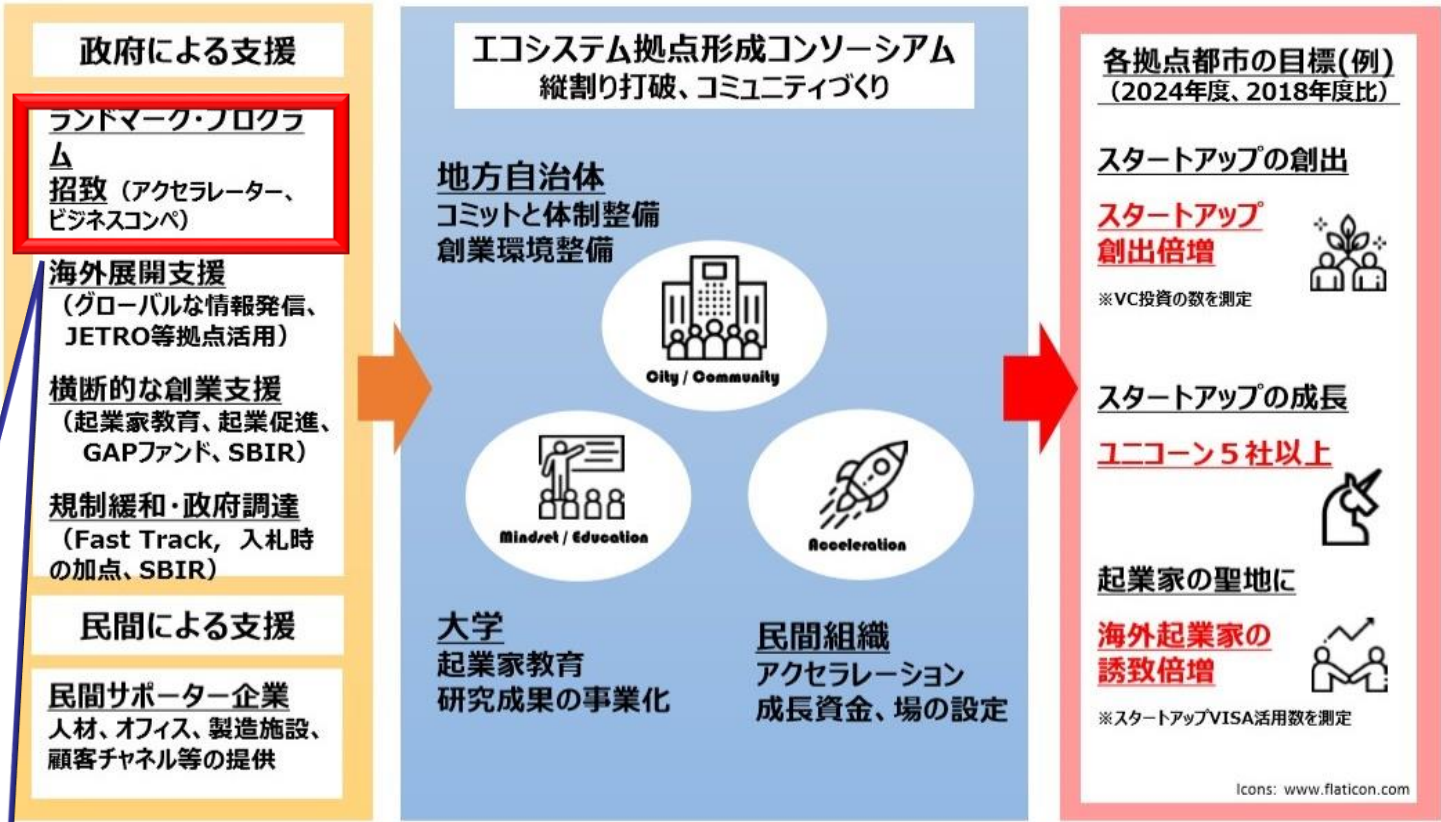
・グローバル拠点都市

東京・横浜等、名古屋・浜松、**京阪神**、福岡の 4カ所

・推進拠点都市

札幌、仙台、広島、北九州の 4カ所

□ 政府、政府関係機関、民間サポーターによる集中支援。



令和3年1月～4月 実施

内閣府の「スタートアップ・エコシステム拠点形成戦略」より

国による支援メニューについて

グローバル拠点都市（東京圏、名古屋・浜松、関西圏、福岡）のスタートアップを対象として、海外のトップアクセラレータによるアクセラレーションプログラムをオンラインで実施。

参加企業は、事業構想策定やプレゼン技術向上、海外プロモーションに係る支援、海外投資家等に対するデモデイを通じて、海外の協業先・販路の探索、ネットワークの構築をめざす。

- ・実施期間：令和3年1月下旬～3月下旬にアクセラレーションプログラム、4月中旬にデモデイを開催。
- ・アクセラレータ：2社 Techstars Central, LLC（英語のみ）、WiL, LLC（英語・日本語併用）
- ・参加スタートアップ：全国4拠点で50社（参考：大阪 5社、京都 3社、ひょうご神戸 5社）

【大阪の参加企業】

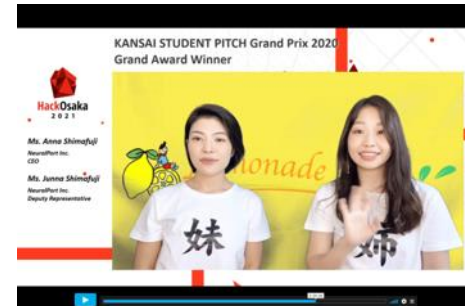
企業名	分野	事業概要	参加コース
インテグラル・テクノロジー(株)	ソフトウェア	CAE解析用モデリングとアセンブルの自動化	Techstars
(株)SIRC	電子部品	電流センサや磁気センサの開発・販売、省エネルギーソリューションの提供	Techstars
知能技術(株)	AI・ロボット	AI・ロボットの開発、事業化および技術コンサルティング	WiL
PaylessGate(株)	AI・アプリ	本人認証技術を活用した決済システム等の開発	WiL
BABY JOB(株)	保育サービス	保育の総合サポート、子育て支援の提供	WiL

大阪コンソーシアムの動き

- ・上記アクセラレーションプログラムに専門人材が伴走者として参加し、参加企業をサポート。
- ・コンソーシアムの規模を拡大し（現在43団体）、今後の活動計画の策定に取り組んでいる。
- ・各都市のイベントへの相互乗入れ、一体となった情報発信などの連携に向けて、京阪神で継続的に協議。

国際イノベーション会議 Hack Osaka 2021

- ✓ 8回目となる今回は初めてオンラインで開催
- ✓ テーマは「ニューノーマル時代に、大阪・関西は強みを生かし、世界に対してどのように貢献できるか」
- ✓ コロナ禍におけるイノベーション創出の重要性や、地域間連携によって生み出されるポテンシャルなどについて議論
- ✓ 京阪神のスタートアップ・エコシステムの魅力や京阪神のイノベーションのポテンシャルを発信
- ✓ 大阪市長に続いて、京都市長および神戸市長もオープニングスピーチに登壇



概要・実施状況

- ・開催日時：令和3年2月18日（木）13:00～17:30
- ・開催手法：全編英語でオンライン ※登録者は960人（英語では18%）、当日ライブ視聴者は616人
- ・内容：
 - ①キーノートスピーチ：大阪大学大学院の森下教授（アンジェス創業者）
 - ②パネルディスカッション：京阪神それぞれを拠点に活動する海外アクセラレータ3社（Plug and Play、Rain Making Innovation、500 Startups）
 - ③ピッチコンテスト：Future Societyをテーマに、スマートシティ、ヘルスケア、フードテックの3分野が対象。世界中から応募のあった115社から選抜されたスタートアップ10社が登壇
 - ④ローカルアップデート：関西のイノベーションシーンの紹介（学生起業家、けいはんな、産学融合など）
- ※ 2月24～25日には、海外スタートアップ13社と大阪・関西の企業・投資家等との商談会（56件）および関西の大学の技術シーズを大阪・関西の企業につなぐマッチング（13件）を実施

グローバル展開に向けた取り組み

グローバルイベントの開催

新たな連携によるイベント

コロナ禍で世界中のイベント開催形式がオンラインに切り替わったことを受け、OIHも新たな連携先との協力関係の構築を推進

下記イベントへの広報協力、OIHのロゴ掲載、在阪企業紹介等を実施

- ・6月 Next Step Asia
- ・10月 IGNITE 2020 Cyber (Tech Shake,dentsu X)
- ・11月 Slingshot (Startup Singapore)



Hack Osaka 2021

- ・世界のスタートアップやアクセラレーターが集合
- ・海外スタートアップ x 京阪神の大企業等 の商談会を実施
- ・8回目の開催となる2021は、京阪神が一体となってイノベーション創出の成果や投資先等、魅力を世界に発信
- ・初のオンライン開催、当日ライブ視聴者616人

開催日：令和3年2月18日
(商談会は2月24～25日)



GET IN THE RING OSAKA - AI edition-

100か国、100社以上のスタートアップが参加するピッチコンテストの日本予選。大阪で5回目の開催

開催日：令和2年12月3日
(オンライン)

ヘビー級優勝者の日本のスタートアップEAGLYS社が、令和3年4月に開催された世界大会（決勝）でも優勝



優勝：Hishab. EAGLYS.LIZUNA

海外とのネットワーク構築連携

ACE（シンガポール）とのMOU締結

東南アジア地域においてスタートアップ支援の中心的役割を担うAction Community for Entrepreneurship (ACE) Ltd と包括的な協力を行うこととする覚書を締結。

(8月にオンラインピッチイベント共催)



OSAKA INNOVATION HUB

イノベーション創出に向けた取組み①

イノベーション人材のコミュニティ形成イベント（令和2年度実績：135回）

起業家や学生、企業内の新規事業担当者など、多くのイノベーション人材を呼び込み、人材発掘や出会いと連携の場を提供
イントルプレナー同士が共通課題を解決するため、コミュニティを形成し、事業化につながる場を提供

イノベーションセミナー

「スタートアップ・グローバル事情最前線！～コロナ時代のオープンイノベーションの変容～」

with/afterコロナにおけるスタートアップを取り巻く環境の変化、投資環境や大企業の動き、またそれらに伴うグローバル情勢に関する情報発信セミナーを開催。

・開催日：9月4日 参加者数：52名（大企業、スタートアップ）

講師

（弁護士 吉澤 尚氏）

（Agorize COO 吉田 錦弘氏）



他機関との連携イベント

「スタートアップ企業の法務・知財戦略セミナー」

INPIT-KANSAI × 大阪弁護士会 × OIH の連携により知財活用にかかる法務セミナーを開催。

・開催日：3月1日 参加者数：74名



独立行政法人 工業所有権情報・研修館
National Center for Industrial Property
Information and Training



大阪弁護士会
Osaka Bar Association since 1880



イノベーション人材育成プログラム（令和2年度実績：16回）

起業志向者がプロジェクトを作り上げていくために必要な知識やスキルを習得できるプログラムを実施
学生等に起業を考えるきっかけを与え、イノベーション創出の裾野拡大を図る

起業志向者を対象とした連続講座

Global Young Academy Osaka

参加者の高校生が社会にビジネスとして成立させるために何が必要か等についてディスカッションを行い、ビジネスプランの立案・発表を実施。

- ・全7回 参加者数：延べ350名（高校生）
- ・主催：一般社団法人大阪青年会議所

GEIOT(Global Entrepreneurs in Internet Of Things)

AI/ビッグデータ/IoT時代のイノベーター育成プログラムを実施。

- ・全9回 参加者数：延べ306名（大学生）
- ・主催：国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学



イノベーション創出に向けた取組み②

オープンイノベーションプログラム（令和2年度実績：8回開催）

イノベーションエクステンジ

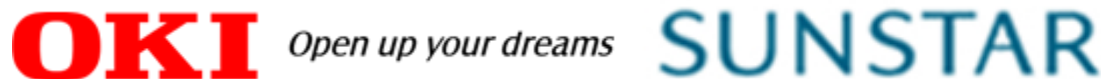
【目的・概要】

・大手企業をはじめ、豊富なリソースを持っている企業・団体が、自社の課題やニーズを発表し、スタートアップや研究機関との協業の機会を提供するオープンイノベーション創出プログラム。新たな商品・サービス、技術の提案や共同開発の提案を行うことで、組織間の交流を促進し、新規事業につなげていく。

【実施状況】

11月11日 沖電気工業 参加者数：51名

11月18日 サンスター 参加者数：109名



Cross × Cross

【目的・概要】

文科省事業（EDGE-next）採択事業として、大学・高専の最新研究の技術をもとに、未来を拓くビジネスプランを考えるセミナーやアイデアワークショップを開催。

【実施状況】

計6回開催 参加者数：延べ206名

【主催】

奈良先端科学技術大学院大学



ピッチイベント（令和2年度実績：47回開催【OIH基本方針に掲げる主要KPI】）

OIH主催や他団体との共催などにより、「資金調達」や「販路拡大」の機会を提供

うめきたピッチ

- ・スタートアップとの連携に熱心な大企業やCVC、VCを対象に開催するピッチイベント
- 計6回開催 参加者数 延べ165名

ミライノピッチ

- ・世界に通用するスタートアップの発掘・育成を目的として開催
- ・ITやIoTを活用した分野において起業を目指す10者が登壇（学生5、一般5）
- ・登壇者に対しては別途、メンタリング等により個別に支援を実施



目的・概要

【目的】

- ・創業前後のスタートアップに対し、起業経験者、VC、メディア、専門家等と連携して事業成長の加速支援を行い、関西のイノベーション創出力の強化をめざす

【概要】

- ・1期につき4ヶ月間で、支援プログラムを実施
- ・メンター陣による各種勉強会や、個別メンタリングにより、ビジネスモデルをブラッシュアップ
- ・VCとの集中メンタリングや、大企業とのネットワーク構築機会の提供、デモデイ等により投資や事業連携をめざす

実績

指標	H28～令和元年度	令和2年度	累計
資金調達額	83億円超	16億円	99億円超
事業提携数	86件	41件	127件
メディア掲載数	308件	392件	700件



OSAP採択企業数: 100社

平成28年度
(2016)

第1期



第2期



平成29年度
(2017)

第3期



第4期



平成30年度
(2018)

第5期



第6期



令和元年度
(2019)

第7期



第8期



令和2年度
(2020)

第9期



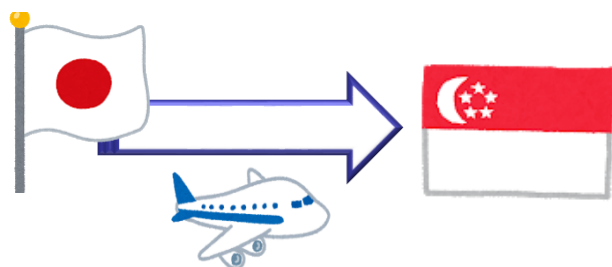
第10期



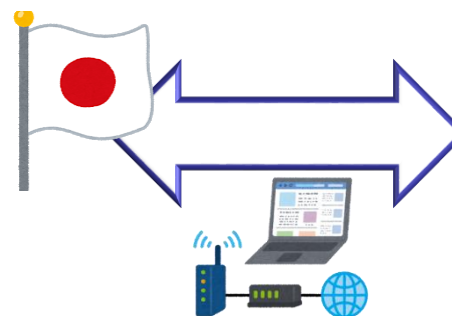
OSAP Alumni 海外展開支援プログラム

- ・コロナ対策のため、オンラインにより実施
- ・複数国におけるピッチ&ネットワーキングの機会を創出

<R元年度>



<R2年度>



	R 1 年度	R 2 年度	増減
参加OSAP企業数	5 社	7 社	2社 増
参加国数	1 カ国	14カ国	13カ国 増
イベント集客数	76名	190名	114名 増
商談実績	30件	35件	5件 増

新事業創出をめざした大学の技術シーズの事業化支援①

テックミーティング

目的・概要

大学の研究技術シーズと企業をマッチングし、新事業創出を支援する。

参加・実施状況

- ◎「大阪府立大学・大阪市立大学 ニューテックフェア2020」
開催日：令和2年12月10日（木）（参加者107名）
テーマ：スマートシティ、パブリックヘルス、スマートエイジング分野
- ◎「テックアライアンスウェビナーVol.2」
開催日：令和3年1月27日（水）（参加者74名）
テーマ：磁性薄膜を活用したセンサモジュール、ペロブスカイト太陽電池の材料開発等
- ◎「Hack Osaka 2021との連携による関西の研究シーズマッチング会」
開催日：令和3年2月24日（水）、25日（木）（18件の面談を実施）
テーマ：スマートシティ、ヘルスケア、フードテック分野
- ◎「茨城県発技術シーズ オンラインマッチング会」
開催日：令和3年3月11日（木）（参加者93名）
筑波大学や国の研究機関がオンラインで研究シーズを発表



大阪大学発技術シーズに基づく事業化構想ワークショップ

開催日時：令和2年11月29日（日）（参加者15名）
概要：大阪大学、OUVC、事業構想大学院大学の連携による人材育成プログラム



新事業創出をめざした大学の技術シーズの事業化支援②

大阪市イノベーション創出支援補助金

目的

大学の持つ研究・技術シーズをもとにした産学連携の研究開発に係る費用の一部を補助し、その実用化に向けた取組みを推進し、もって本市の経済活性化及びイノベーション創出を図る。

概要

補助対象は国内の大学

- 補助対象事業の要件
- ・ 産学連携による研究開発事業
 - ・ 研究成果・技術の実用性を検証する事業
 - ・ **大阪市内に事業所を有する**民間企業又は個人との連携事業（※特例あり）
 - ・ 他の補助金を受けていないこと

補助対象経費及び補助額

- ・ 対象経費：設備費、材料費及び消耗品費、旅費、謝金、その他調査費等
- ・ **補助率：2分の1（上限額200万円）**
- ・ 補助金以外の経費は連携先が負担

〔事業化事例〕

大流量空気注入による排水生物処理の高性能化（兵庫県立大学）



浮上滞留する油脂分の悪臭と回収に手を焼いていた排水処理槽が...



月間浮上汚泥発生量はゼロに！最終発生汚泥も15%削減！

交付確定件数（大学別）

※H23年度は実証性検証補助金として実施

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	計
大阪市立大	2	1	3	4	6	5	2	4	7	6	40
大阪大	1	3	2	2	1	3					12
大阪府立大	2	1	3	1	2				1		10
同志社大	1					1		1	2		5
神戸大						1	1	1	2		5
立命館大	1	1	1							1	4
大阪電気通信大		1									1
大阪医科大		1									1
室蘭工業大		1									1
徳島大				1							1
関西大					1						1
兵庫県立大						1					1
和歌山大						1					1
東京医科歯科大						1					1
相愛大							1				1
大阪工業大							1				1
奈良女子大							1				1
東京女子医科大							1				1
関西医科大								1			1
摂南大								1			1
計	7	9	9	8	10	13	7	8	12	7	90
予算（百万円）	20	20	20	15	13	13	13	13	13	13	

令和2年度に新たにOIHパートナーとして登録された事業者（主な事例）

概要

アストラゼネカ株式会社

1999年創業の大手製薬会社。
2020年11月にヘルスケア分野におけるオープンイノベーション活動を積極的に推進する「i2.JP（アイツー・ドット・ジェイピー）」を立ち上げ。

OIHとの関わり

令和2年8月登録
医療関連プラットフォームi2.JPを立ち上げ。11月にはi2.JPのキックオフイベントに、OIHスタッフが登壇しOIHの取り組み等を発信。



概要

株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ

2008年設立のCVC。
スタートアップやイノベーション機会の発掘に取り組み、国内外のベンチャー企業等への投資とサポートを実施。

OIHとの関わり

令和2年10月登録
J-Startup Kansaiのスタートアップが登壇するピッチをOIHと共同で実施。



概要

Swedish Trade & Invest BSO K.K. Nordic Innovation House Tokyo （ノルディックイノベーションハウス トウキョウ）

北欧5国からなるスタートアップ支援機関。行政機関であり、世界中に拠点。

OIHとの関わり

令和2年10月登録
クリーンテクノロジーをテーマに北欧と日本のスタートアップ・成長企業が登壇するイベントを共同で実施。



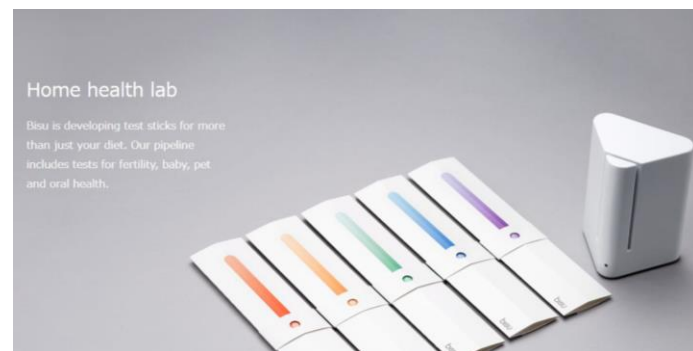
Bisu, Inc（NDA・研究契約関係締結）

サービス内容

自分の食生活がどうなっているかと、それを改善するために必要な行動がその場で分かるIoT尿検査装置。従来の尿試験紙より高精度、簡単かつ衛生的な尿検査と、日常に溶け込んだ健康管理を可能にする。

OIHの支援

OIHパートナー会員との面談や、OIHが主催する「うめきたピッチ」への登壇をサポート。また、OIHパートナー会員の主催のヘルスケアピッチイベントへの参加を勧奨し、優勝したことで、大手企業とNDA締結につながった。



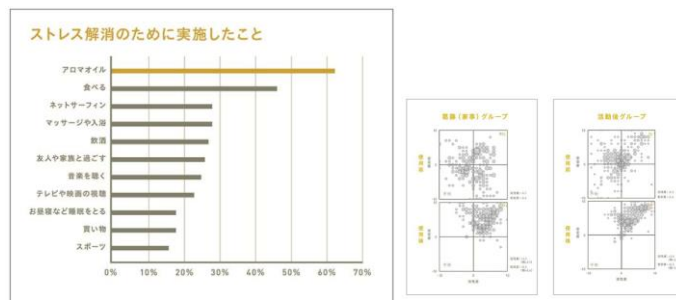
関西学院大学（NDA・研究契約関係締結（産学連携））

サービス内容

「新型コロナウイルス流行下におけるストレス要因とアロマオイルによる心理的効果」の実証

OIHの支援

OIH主催産学連携テックミーティング関西学院大学「感性価値創造シンポジウム」にて、登壇し、企業との面談により、共同研究契約を締結。



メディギア・インターナショナル株式会社（資金調達）

サービス内容

腫瘍封止ナノデバイス（MDX）を腫瘍に対して局所投与し、腫瘍の周囲を特異的に包囲することで、がん細胞への酸素・栄養供給を遮断し抗腫瘍効果を得る療法。

OIHの支援

海外支援機関のピッチイベントの登壇や在阪企業との面談、海外政府機関への紹介等をサポート。また、OIHのHPに企業概要やインタビュー記事を掲載。

